

## 参考文献

ADB（アジア開発銀行）とICIMOD（国際総合山岳開発センター）。2006年。ネパールの環境評価：新たな問題と課題。

カトマンズへ。 <https://lib.icimod.org/record/7410>

Agrawala, S., V. Raksakulthai, M. van Aalst, P. Larsen, J. Smith, および J. Reynolds。 2003年 開発

ネパールにおける気候変動：水資源と水力発電に焦点を当てる。パリ：経済協力開発機構。 <https://www.oecd.org/env/cc/19742202.pdf>

議会（チャムンダ・ヴィンドラセニ・ナガルパリカ議会）。2019年。

チャムンダ・ヴィンドラセニ・ナガルパリカの水生動物と水生生物多様性の保全。

Bajracharya, S.R.P. Mool, および SP Joshi。 2002 年。「リモート センシングと地理情報システムを使用したネパールの潜在的に危険な氷河湖の特定における氷河と氷河湖の空間データベースの開発」草稿。カトマンズ。 <https://pdfs.semanticscholar.org/3c3c/5a1ec979d1f9a9e514216c3bba5439571afb.pdf>

Bajracharya, S.R.B. Shrestha 編。 2011. ヒンドークシュ・ヒマラヤの氷河の状況

地域。カトマンズ： ICIMOD。 [http://](http://lib.riskreductionafrica.org/bitstream/handle/123456789/1124/the%20status%20of%20氷河%20in%20the%20hindu.pdf?sequence=1)

[lib.riskreductionafrica.org/bitstream/handle/123456789/1124/the%20status%20of%20氷河%20in%20the%20hindu.pdf?sequence=1](http://lib.riskreductionafrica.org/bitstream/handle/123456789/1124/the%20status%20of%20氷河%20in%20the%20hindu.pdf?sequence=1)

Bajracharya, T.R., S. Acharya, B.B. Ale。 2011. 「気候パラメータの変化とその可能性

「ネパールの水力発電への影響（ガンダキ川流域の事例研究）」工学研究所誌8 (1-2): <http://dx.doi.org/10.3126/jie.v8i1-2.5108>

バクラニア, S. 2015. ネパールの都市化と都市成長。GSDRC応用知識サービス:

ヘルプデスク調査レポート 1294。ロンドン: GSDRC。 <http://gsdrc.org/wp-content/uploads/2015/11/HDQ1294.pdf>

Bhatt, R.P., S.N. Khanal。 2010年。「環境影響評価システムとプロセス：ネパールの政策と法的手段に関する研究」アフリカ環境科学技術ジャーナル4 (9) : 586-94。 <https://www.ajol.info/index.php/ajest/article/view/71316/60268>

ブシャー, R. 2017. 「ネパールの一帯一路鉄道の夢」サード・ポール。 7月10日。

<https://www.thethirdpole.net/ja/2017/07/10/nepals-obor-railway-dreams/>

CAFOD（カトリック海外開発機構）。 2015年。「ネパール」。焦点となるプロジェクト：ネパール。ロンドン：カボド。

<https://cafod.org.uk/content/download/28639/308240/version/1/file/Proposal%20for%20Nepal%20PiF%20PDF.pdf>

CBS（ネパール政府中央統計局）。 2014年。CBSが2014年に発表した社会経済データ。

2014年、ネパール政府による2011年の国勢調査に基づく。カトマンズ：CBS。 <https://cbs.gov.np/catalog/atlas/>

- CMDN (分子動力学センター-ネパール)。2018年。ネパール、UT-1 脱水域およびトリシュリ川流域の水生生態フィールド調査。最終調査結果および成果は国際金融公社 (IFC) に報告されました。カトマンズ: CMDN。
- Dandekhya, S., M. England, R. Ghate, CG Goodrich, S. Nepal, A. Prakash, A. Shrestha, S. Singh, M. S. シュレスタ, PB ウダス, 2017 年。「ガンダキ盆地 - 土砂崩れ、洪水、干ばつに直面した生活の維持」HI-AWARE ワーキングペーパー 9, 国際総合山岳開発センター、カトマンズ。<https://lib.icimod.org/record/32707>
- Dandekhya, S., A. Piryani, 2015年、「ヌワコット地区の丘陵地帯のコミュニティの課題」カトマンズ: ICIMOD <http://www.icimod.org/?q=17345.government>
- DoED (電力開発局)。2018 年。「発電用発電所」カトマンズ: DoED。<https://doed.gov.np/>
- エマー, A. 2017. 「氷河後退と氷河湖決壊洪水 (GLOF)」オックスフォード研究自然災害科学百科事典。オックスフォード大学出版局。<https://oxfordre.com/naturalhazardscience/naturalhazardscience/view/10.1093/エーカーフォア/9780199389407.001.0001/エーカーフォア-9780199389407-e-275>
- ERM (環境資源管理)。2018 年。非技術的更新環境社会影響評価概要レポート: アッパー トリシュリ水力発電プロジェクト、ネパール。カトマンズ: ネパール水力エネルギー開発会社および国際金融公社。[http://nwedcpl.com/uploads/disclosure/nwedc\\_disclosure\\_1.\\_Final\\_ESIA\\_UT-1\\_June\\_2018.pdf](http://nwedcpl.com/uploads/disclosure/nwedc_disclosure_1._Final_ESIA_UT-1_June_2018.pdf)
- ERM. 2019. Upper Trishuli-1 水力発電プロジェクト 更新された非技術的 ESIA 補遺。ロンドン: アジア開発銀行向け ERM。<https://www.adb.org/projects/documents/nep-49086-001-esia>
- ESSA (環境および累積影響評価)。2014 年。「ネパール、トリシュリ川上流域における水力発電開発に関する環境、社会および累積影響評価」バンクーバー、ブリティッシュ コロンビア州: ESSA。[http://essa.com/wp-content/uploads/2014/01/Essa\\_Project\\_Sheet-Nepal.pdf](http://essa.com/wp-content/uploads/2014/01/Essa_Project_Sheet-Nepal.pdf)
- FECOFUN (ネパールコミュニティ林業利用者連盟)。2018年。ウェブサイト。<http://fecofun.org.np/>
- ゲワリ, MB 2008. ネパールの伝統医学の側面。日本 : 自然医学研究所、富山大学 <https://lib.icimod.org/record/13840>
- グルン, TB, SR バスネット, KP ラムサル。2006年 「ヌワコットの丘陵地帯におけるニジマス養殖、ネパール」水産養殖アジア11 (2) :17-18。<http://library.enaca.org/AquacultureAsia/Articles/April-June-2006/April-June-06.pdf#page=18>
- Gurung, TB, A. Rayamajhi, G. Lamsal, RP Dhakal, および SR Basnet。2011。「中山間地域の河川魚類と漁業 : ネパール、トリシュリ上流の山岳コミュニティにおける食糧と栄養の安全保障への回復力」第8回家畜・漁業研究全国ワークショップ議事録、10~20ページ。カトマンズ : ネパール農業研究評議会。
- ヒマラヤンタイムズ。2018年。「ベルコトガディ自治体が255本の地方道路を拡張、アップグレードへ」カトマンズ。<https://thehimalayantimes.com/nepal/belkotgadhi-municipality-to-expand-upgrade-255-local-roads/>

Humagain, K., K. Shrestha. 2009年、「ネパール中部のラスワ地区の薬用植物 : 貿易と生計」植物科学ジャーナル 6 : 39~46. [https://www.academia.edu/30914973/Medicinal\\_plants\\_in\\_Rasuwa\\_district\\_central\\_Nepal\\_trade\\_and\\_livelihoods](https://www.academia.edu/30914973/Medicinal_plants_in_Rasuwa_district_central_Nepal_trade_and_livelihoods)

ICIMOD (国際総合山岳開発センター)。nd 「コシ流域の将来: 越境流域のビジュアルプレゼンテーション」カトマンズ: コシ流域プログラム。  
<http://www.icimod.org/initiative/koshi-basin-initiative>

IFC (国際金融公社) 2013年 「累積的影響に関する優良実践ハンドブック」  
評価と管理 : 新興市場における民間セクター向けガイダンス。ワシントン DC : IFC. [https://www.ifc.org/wps/wcm/connect/topics\\_ext\\_content/ifc\\_external\\_corporate\\_site/sustainability-at-ifc/publications/publications\\_handbook\\_cumulative\\_impact\\_assessment](https://www.ifc.org/wps/wcm/connect/topics_ext_content/ifc_external_corporate_site/sustainability-at-ifc/publications/publications_handbook_cumulative_impact_assessment)

IFC. 2015. 漁業ベースの生計に対するプロジェクトの影響への対処 - 優良実践ハンドブック:  
漁業生計回復計画のベースライン評価と開発。ワシントン DC: IFC. <https://www.comdev.org/publications/addressing-project-impacts-on-fishing-based-livelihoods-a-good-practice-handbook-baseline-assessment-and-development-of-a-fisheries-livelihood-restoration-plan/>

IFC. 2018a. 優良実践ハンドブック; 水力発電プロジェクトの環境フロー。  
新興市場における民間セクター。ワシントン DC: IFC. [https://www.ifc.org/wps/wcm/connect/topics\\_ext\\_content/ifc\\_external\\_corporate\\_site/sustainability-at-ifc/publications/publications\\_handbook\\_eflows](https://www.ifc.org/wps/wcm/connect/topics_ext_content/ifc_external_corporate_site/sustainability-at-ifc/publications/publications_handbook_eflows)

IFC. 2018b. 「優良実践ノート : 水力発電における環境、健康、安全への取り組み」  
プロジェクト」ワシントン DC: IFC. <http://www.ifc.org/EHSHydropower>

IFC. 2019. IFC プロジェクト情報ポータル: Upper Trishuli-1. ワシントン DC: IFC.  
<https://disclosures.ifc.org/#/projectDetail/ESRS/35701>

IHA (国際水力発電協会) 2018. 水力発電の持続可能性 ESG ギャップ分析ツール  
(HESG ツール)。ロンドン : IHA. <https://www.hydropower.org/esg-tool>

インスキップ C., HS バラル, S. プヤル, TR バット, M. カティワダ, T. インスキップ, A. カティワダ, S. グルン, PB  
Singh, L. Murray, L. Poudyal, R. Amin. 2016年。ネパールの鳥類の状況 : 国家レッドリストシリーズ。ロンドン動物学会、英国。

IUCN (国際自然保護連合)。2019年。IUCN 絶滅危惧種レッドリスト。  
ケンブリッジ: 英国: IUCN. <https://www.iucnredlist.org>

Jnawali, SR, HS Baral, S. Lee, KP Acharya, GP Upadhyay, M. Pandey, R. Shrestha, D. Joshi, B.  
R. Laminchane, J. Griffiths, AP Khatiwada, N. Subedi, および R. Amin (編者)。2011 年。ネパールの哺乳類の現状 : 国家レッド  
リストシリーズ。カトマンズ : 国立公園および野生生物保護局。

Khadka, RB, B. Tuladhar. 2012年「ネパールにおける環境影響評価システムの開発」影響評価14（4）：435-47。

カーン, S. 2017年。「ネパール最後の野生の川を救う：ヒマラヤの山頂でより多くの  
「水の守護者たちが立ち上がる。」ウォーターキーパーアライアンス13  
(2) :27. <https://waterkeeper.org/magazine/volume-13-issue-2/a-summit-amid-the-himalayan-summits-where-more-waterkeepers-arise>

Kleynhans, CJ 1996. 「ルヴフ川（リンポポ川システム、南アフリカ）の生息地の完全性状態を評価するための定性的手順」水生生態系健康ジャーナル5（1）：41-54。

LAHURNIP（ネパール先住民族の人権のための弁護士協会）。2017年。  
アッパートリシュリ1,216MW水力発電プロジェクトがラスワ先住民コミュニティに与える影響。カトマンズ：LAHURNIP。[https://www.lahurnip.org/uploads/articles/UT%201%20Report\\_FINAL\\_ENG.pdf](https://www.lahurnip.org/uploads/articles/UT%201%20Report_FINAL_ENG.pdf)

MoEST（環境科学技術省）。2006年。EIA承認プロセスの合理化ガイド。カトマンズ：MoEST。<https://www.mope.gov.np/download/A%20Guide%20to%20Streamlining%20of%20Environmental%20影響%20評価%20承認%20プロセス.pdf.74aae0f9f0b2fd3439ac254dd74622>

MoEWRI（エネルギー・水資源・灌漑省）。2019年。「ブディガンダキ水力発電プロジェクト」カトマンズ。環境補償分配、再定住および復興ユニット、MoEWRI。<https://bghep.gov.np/en>

MoFALD（連邦地方開発省）。2015年。環境に優しい地方自治プログラム（EFLGP）のベストプラクティス集。カトマンズ：MoFALD。[https://www.undp.org/content/dam/nepal/docs/generic/Compilation-on-Best-Practices-of-Environment-Friendly-Local-Governance-Program-\(EFLGP\).pdf](https://www.undp.org/content/dam/nepal/docs/generic/Compilation-on-Best-Practices-of-Environment-Friendly-Local-Governance-Program-(EFLGP).pdf)

MoFE（森林環境省）。2018年。水力発電環境影響評価マニュアル。カトマンズ：MoFE。[http://mofe.gov.np/downloadfile/Hydropower%20Environmental%20Impact%20Assessment%20マニュアル\\_1537854204.pdf](http://mofe.gov.np/downloadfile/Hydropower%20Environmental%20Impact%20Assessment%20マニュアル_1537854204.pdf)

MoFSC（森林土壌保全省）。2014年。ネパール生物多様性戦略および行動計画2014～2020年。カトマンズ：ネパール政府、MoFSC。

MoFSC. 2015. 2016-2025年戦略および行動計画、チトワン-アンナプルナ景観。シンハ・ダーバール、カトマンズ：森林土壌保全省。[http://d2ouvy59p0dg6k.cloudfront.net/downloads/strategy\\_and\\_action\\_plan\\_2016\\_2025\\_\\_chitwan\\_アンナプルナの風景\\_\\_ネパール.pdf](http://d2ouvy59p0dg6k.cloudfront.net/downloads/strategy_and_action_plan_2016_2025__chitwan_アンナプルナの風景__ネパール.pdf)

Mool, PK 2011. ネパールの氷河湖と氷河湖決壊洪水。カトマンズ：ICIMOD。  
[http://www.icimod.org/dvds/201104\\_GLOF/reports/final\\_report.pdf](http://www.icimod.org/dvds/201104_GLOF/reports/final_report.pdf)

登山とトレッキング。2019。「トリシュリ川の地図」。https://

www.google.com/search?q=Trishuli+Rafting+Map&rls=com.microsoft:en-IN:IE-Address&tbm=isch&source=iu&ictx=1&fir=0-g4qyJIMBT4HM%253A%252CAGGyakzN5VMaIM%252C\_&vet=1&usg=AI4\_-kSrpWeJqKly-e1POmgPWf6GhqCmjw&sa=X&ved=2ahUKEwja8b\_fta3lAhW57XMBH eCUA4gQ9QEwAHoECAUQBg#imgdii=hZY5AK9a6iL47M:&imgsrc=0-g4qyJIMBT4HM:&spf=1571663223722&知っている=1

Muzzini, E.,および G. Aparicio.2013 年。ネパールの都市成長と空間的移行: 初期評価。  
ワシントン DC、世界銀行。

国家保全戦略実施プロジェクト。1994年。環境影響評価

ガイドライン 1993.カトマンズ。https://

www.mope.gov.np/download/national%20environmental%20impact%20assessment%20  
ガイドライン\_1993.pdf.5c279708fcab326b6cb9289b4d551b0d

NESS (ネパール環境科学サービス)。2012a。環境影響評価調査 111 MW ラスワガディ水力発電プロジェクト (RGHEP)。カトマンズ: NESS、プロジェクト提案者 Chilime Hydropower Company。

NESS. 2012b。アッパートリシュリ1 (216MW)水力発電所の環境影響評価  
プロジェクト。カトマンズ :NESS、プロジェクト提案者ネパール水電力開発公社。

NESS. 2014a。サンジェンコラ水力発電プロジェクト (SKHEP)の環境影響評価。  
カトマンズ :NESS、プロジェクト提案者サラスンギ・パワー。

NESS. 2014b。Upper Trishuli 1水力発電プロジェクト (SKHEP)の環境影響評価。  
カトマンズ :NESS、プロジェクト提案者ネパール水エネルギー開発会社 (NWEDC)。

NESS。2016年。NESS。2016年。アッパートリシュリ水力発電プロジェクト (216MW)のベースライン監視と水生生態学および水  
質分析、現地視察および統合最終報告書。カトマンズ :ネパール環境科学サービス社がネパール水・エネルギー開発会  
社 (NWEDC)のために作成。

NRB (ネパール国立銀行)。2018 年。銀行および金融機関向け環境・社会リスク管理ガイドライン。カトマンズ: NRB。https://www.nrb.org.np/bfr/directives/  
Guidelines-Guideline\_on\_Environmental\_&\_Social\_Risk\_

銀行および金融機関向けマネジメント 2018-new.pdf

ネリ、AC、P.デュパン、LEサンチェス。2016年。「累積的圧力状態応答アプローチ」  
影響評価。」クリーナープロダクションジャーナル126 :288-98。https://  
doi.org/10.1016/j.jclepro.2016.02.134

NRCT (ネパール川保全トラスト)。2017 年。第 2 回全国河川サミット議事録。  
ゴルカ、ネパール :NRCT。  
http://www.nrct.org.np/wp-content/uploads/2018/05/Proceeding-of-NRS2017\_Final\_Compressed.pdf

パンディット、A. 2016。「ガンダキ川流域のエネルギーミックス」カトマンズ :Hi-Aware。  
https://lib.icimod.org/record/32177

ペトリ、D. 2014。「アッパーマディ : ヒマラヤのHEP計画におけるもう一つの致命的な土砂崩れ」土砂崩れ  
4月28日のブログ記事。<https://blogs.agu.org/landslideblog/2014/04/28/upper-madi-1/>

ブーデル、DD、TWデュエックス。2017年。「ネパールの山々の消えゆく泉：  
「水源、農家の認識、気候変動への適応」山岳研究開発37（1） : 35–46。[https://bioone.org/journals/mountain-research-and-development/  
volume-37/issue-1/MRD-JOURNAL-D-16-00039.1/Vanishing-Springs-in-Nepalese-Mountains--  
Assessment-of-Water-Sources/10.1659/MRD-JOURNAL-D-16-00039.1.full](https://bioone.org/journals/mountain-research-and-development/volume-37/issue-1/MRD-JOURNAL-D-16-00039.1/Vanishing-Springs-in-Nepalese-Mountains--Assessment-of-Water-Sources/10.1659/MRD-JOURNAL-D-16-00039.1.full)

Rajbanshi, KG 1996.ネパールの内陸魚類相の保全状況。カトマンズ :ロイヤルネパール  
科学技術アカデミー。

Rajbanshi, KG 2002。「ネパールの冷水魚の動物地理学的分布と現状 : トランスヒマラヤ諸国の冷水漁業」FAO技術文書431、国連  
食糧農業機関、ローマ。

ラトーレ、HS 2018a。「ダディンが新しい鉱業基準を制定」カトマンズポスト。 3月23日。[https://  
kathmandupost.com/money/2018/03/23/dhading-enacts-new-mining-standards](https://kathmandupost.com/money/2018/03/23/dhading-enacts-new-mining-standards)

ラトーレ、HS 2018b。「偽造書類を使って砂鉱山を運営」カトマンズポスト。 3月6日。[https://kathmandupost.com/  
money/2018/03/06/sand-mines-operating-using-fake-papers](https://kathmandupost.com/money/2018/03/06/sand-mines-operating-using-fake-papers)

Regmi, BN 2003。「農村生活に対するアグロフォレストリーの貢献: ネパールのダディン県の事例」 農村生活、森林、生物多様  
性に関する国際会議 (5月19～23日、ドイツ、ボン) で発表された論文。[https://www.cifor.org/publications/  
corporate/cd-roms/bonn-proc/pdfs/papers/  
T3\\_FINAL\\_Regmi.pdf](https://www.cifor.org/publications/corporate/cd-roms/bonn-proc/pdfs/papers/T3_FINAL_Regmi.pdf)

境界のない川。2017年。「ネパールのブディ・ガンダキ水力発電 : 前世紀のBRIプロジェクト」境界のない川。[http://  
www.transrivers.org/2017/2116/](http://www.transrivers.org/2017/2116/)

Schmutz, S.,および C. Mielach。2015年。「大規模ダムを通る魚類の通過に関する既存研究のレビューとメコン川本流ダムへの  
適用性」MRC 技術論文 48。メコン川委員会、プノンペン、カンボジア。

シュレスタ、MK、J.パント編、2012年。農村生活のための小規模養殖：  
ネパールの農村生活の回復力を高めるための小規模水産養殖に関する全国シンポジウム。ネパール、チトワン、ラムプール :トリブ  
バン大学農業動物科学研究所、マレーシア、ペナン :ワールドフィッシュセンター。[http://pubs.iclarm.net/resource\\_centre/  
WF\\_3347.pdf](http://pubs.iclarm.net/resource_centre/WF_3347.pdf)

シン、DB 2007。「水力発電開発における環境への取り組み」カトマンズ：  
ネパール政府電力開発局。[https://www.academia.edu/  
16397338/582\\_en\\_Dealing\\_with\\_the\\_Environmental\\_Challenges\\_in\\_  
水力発電開発](https://www.academia.edu/16397338/582_en_Dealing_with_the_Environmental_Challenges_in_水力発電開発)



- Sudmeier-Rieux, K., BG McAdoo, S. Devkota, および P. Lal Chandra Rajbhandari. 2018年「手紙  
「コミュニケーション : 開発か災害か ? 新シルクロード、地滑り、ネパールの地政学」自然災害と地球システム科学の議論  
1-7. [https://www.researchgate.net/publication/322642885\\_Brief\\_Communication\\_Vehicles\\_for\\_](https://www.researchgate.net/publication/322642885_Brief_Communication_Vehicles_for_)  
[https://www.researchgate.net/publication/322642885\\_Brief\\_Communication\\_Vehicles\\_for\\_](https://www.researchgate.net/publication/322642885_Brief_Communication_Vehicles_for_)  
開発か災害か\_新しいシルクロード\_ネパールの地滑りと地政学
- Sweco. 2016. Upper Trishuli-1 現地視察報告書: 漁業移動調査。ストックホルム: Sweco。
- サードポール。2017年。「砂採掘がアジアの河川を破壊している。」5月5日。 <https://www.thethirdpole.net/en/2017/05/05/sandmining-is-destroying-asias-rivers/>
- Tuladhar, B., GR Joshi. 2004 年。ビドゥール自治体の固形廃棄物管理。カトマンズ: 地方開発省: 固形廃棄物管理および資源動員センター。 [https://www.cen.org.np/uploaded/8\\_Bidur.pdf](https://www.cen.org.np/uploaded/8_Bidur.pdf) から取得
- Tun, S., および S. Singal. 2016 年。「水力発電トンネルの崩落防止と修復対策の管理」 Hydro Nepal: 水、エネルギー、環境ジャーナル 19: 31-37. <https://doi.org/10.3126/hn.v19i0.15349>
- Uniindia News Service. 2018 年。「ネパール、アルン III 火力発電所への道路で土砂崩れが発生。SJVN Ltd. が応急処置に成功。」  
「4人の命を救う : SJVN」6月18日。  
<http://www.uniindia.com/landslide-on-road-to-arun-iii-hep-nepal-successful-op-by-sjvn-ltd-saves-4-lives-sjvn/states/news/1264321.html>
- UNRCCA (中央アジア予防外交のための国連地域センター) 。2018 年。2017 年水年鑑 : 中央アジアと世界各地。タシケント、ウズベキスタン : UNRCCA. [http://www.cawater-info.net/yearbook/pdf/yearbook2017\\_en.pdf](http://www.cawater-info.net/yearbook/pdf/yearbook2017_en.pdf)
- Urja Khabar. 2018. 「UT-1 PPA 承認、水力発電への外国投資の節目」1 月 28 日。  
<http://www.english.urjakhabar.com/ut-1-ppa-okay-milestone-foreign-investment-水力発電>
- USAID. 2014. ネパールにおける水力発電プロジェクトに関する積極的調査 : アッパー・マルシャンディ2、アッパートリシュリ 1 とアッパー アルン。ワシントン D.C.: USAID. [https://ecd.usaid.gov/repository/titlexiii/2016/Trip\\_Report\\_24.pdf](https://ecd.usaid.gov/repository/titlexiii/2016/Trip_Report_24.pdf)
- USAID (近日公開予定) 「ガイダンスノート: パニ川流域共同管理コンセプト」ワシントン DC:  
米国国際開発庁。
- WECS (水・エネルギー委員会事務局) 。2013年。ネパールの国家エネルギー戦略。  
カトマンズ : ネパール政府。